

## 本年度の教育内容等について

校内の紫陽花の花が雨に映える季節となりました。保護者の皆様には、日頃より本校教育にご理解ご協力を賜り、感謝いたしております。

浜小学校では、「こころ豊かで たくましく 自ら学び続ける子」の育成を学校教育目標として、“知、徳、体”をバランスよく育てることを大切にし、「思いやりの心」「考える力」「元気な子」「ボランティアの心」の4つを軸に「生きる力」をはぐくむことを目指しています。特に学力の向上については、学力向上アクションプランとして、本校の課題に向き合い、全国学力学習状況調査等の正答率を上げることをはじめとして、授業がよくわかると答える児童や家庭学習をしっかりと取り組む児童の割合を上げることなどを具体的な目標として、様々な取り組みを行っています。学力の向上等、本校での取り組みの一端を紹介させていただきます。

### 1 【少人数学習・同室複数指導】

兵庫県の新学習システム推進事業・尼崎市の学力定着事業等を活用して、児童のつまづきへの素早い対応などきめ細かな指導の充実を図る目的で、新学習システム推進教員・学力向上指導補助嘱託員・児童生徒支援教員（加配教員）が配置されています。全学年において算数等を中心に同室複数指導（1時間の授業に2人以上の教員が1教室に入り、指導する方法）を行っています。また、5・6年では、1クラスを二つに分けて少人数で学習を進める取り組みをすることもあります。児童がわかりにくい時に個別に指導したり、すぐに採点をしたりすることで、理解を助け、学習意欲を高めていきます。

### 2 【学習タイム】

漢字や計算等の基礎基本の定着、また、読書力の向上をめざし、本来の授業時間とは別に1日に2回（10分×2）の学習タイムを設定しています。朝の10分間に読書タイムを設定し、1日の始まりを落ち着いて学習に取り組むことができるようにするとともに、読書への意欲を高め、学力向上を図ります。お昼の10分間の学習タイムは、プリント学習等によって算数を中心に基礎・基本の定着を図っていきます。

### 3 【放課後学習・家庭学習】

毎学期、浜っ子10のがんばり表チェック週間を設け、基本的な生活習慣・家庭学習を充実させる取り組みも行っています。また、担任だけでなく、尼崎市の学力定着事業による学力向上指導補助員等が関わり、その日の学習や宿題でわからないことを学習する等、放課後教室に残って学習をすることもあります。

### 4 【読書力向上事業】

尼崎市の読書力向上事業により指導補助員として、坂手明子先生が配置されています。図書室で読書環境の整備や指導補助、本の管理等、「図書室の先生」として活躍します。お勧めの本を紹介したり、調べ学習で必要な本を探したりするなど、読書への意欲を高め、学力の向上につなげていきます。

その他にも教員による「本を持っておじゃまします」や、高学年児童と低学年児童が互いに本を読み合う「お話プレゼント」など読書好きの子どもを増やすための企画を行います。さらにPTAのみなさんには、毎年恒例の「大型紙芝居」や、図書ボランティアとして図書室の環境整備や読み聞かせ会などもしていただき、年々、図書室の本の貸し出し冊数も増加しています。

### 5 【理科朝会】

自然や科学に目を向け、興味関心を高めるため、理科朝会を実施します。理科朝会では、科学に関するおもしろ実験などを行います。学校の理科の授業だけでは味わうことができないような自然の不思議や巧みな仕組みにふれることで、理科の学習への意欲を高めていきます。

## 6 【計算力向上事業】

市内すべての3・4年生は計算科(そろばんによる教育)を実施しています。各クラス週に1回ずつ「そろばん講師」の宮島智己先生が来られ、学習を進めます。

## 7 【外国語活動】

5・6年生は外国語活動を年間35時間実施します。外国語を使う体験的な活動を通じて児童の異文化に対する関心を高め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度と実践的なコミュニケーション能力の育成を図ります。ALT(外国人外国語指導助手)のハロルド ブッカー先生が5・6年生の各クラスに10時間ずつ、日本人英語指導補助員の土居美千代先生が各クラスに8時間ずつ、外国語の授業に入り担任と一緒に授業を行います。

## 8 【教育支援員・支援ボランティア】

尼崎市の事業により、教育支援員が配置されました。原田靖之先生が週3日来ます。一人一人により目が行き届くようサポートします。また、学生ボランティアや地域ボランティアの方の協力も得て、子どもたちの学びを支援します。

## 9 【スクールカウンセラー配置事業】

県のスクールカウンセラー配置事業を受けて、「心の専門家」であるスクールカウンセラーが配置されています。臨床心理士の森永瞭先生、羽根寛子先生がそれぞれ月に1回ずつ程度来校し、子どもの心の問題に対応していきます。お子さまのことでお悩みのことの相談を受けることができます。お申込みは教頭か担任、スクールカウンセラーまでご連絡ください。

## 10 【自然学校・環境体験事業】

市内すべての3年生に環境体験事業、4年生にかんきょうモデル都市あまがさき事業、5年生には自然学校が実施されます。市内や県内の自然に出かけて行き、地域の人々等の協力を得ながら自然観察や栽培・飼育など五感を使って自然にふれあう体験型学習を行います。自然や周りの環境に目を向けることで「豊かな心」を育みます。

## 11 【環境づくり】

学年や学級だけでなく、栽培委員会の児童や校務員が積極的に関わり、花や野菜などを育て、学習に生かすだけでなく、心が和み癒される環境づくりをします。

## 12 【特別活動・児童会活動】

児童会活動や委員会活動、クラブ活動など児童が主体となった活動を行います。児童が自ら企画・運営を行う行事としては「浜っ子フェスティバル」や「わくわく浜っ子週間」「6年生を送る会」などがあります。自主的に活動することで「考える力」を養います。

## 13 【その他】

尼崎市教育委員会のこころの教育推進事業や学力定着支援事業等を活用し、児童や保護者、教職員向けに、講師を招いて講演会等を行います。家庭や学校の教育力の向上を図るとともに、児童の「豊かな心」や「規範意識」を育みます。また、SSW(スクールソーシャルワーカー)として田中朋子さんが配置されています。SSWの協力を得て、各種機関との連携を進め、「チーム 浜」で子どもたちの育ちを支えています。

※今年度も学校の様子について、学校だより、ホームページ等で家庭・地域に発信していきます。

尼崎市立浜小学校 尼崎市浜2丁目21番1号 (<http://www.ama-net.ed.jp/school/E15/index.html>)